

## まちづくりチャレンジ協働事業補助金交付申請書

2020年 5月 8日

NPO 法人  
 恵庭市市民活動センター運営協議会  
 理事長 様

団体名 NPO法人まちづくりスポット恵み野  
 代表者名 泉谷 清  
 住 所  
 電 話

恵庭市まちづくりチャレンジ協働事業補助金の交付を受けたいので、恵庭市まちづくりチャレンジ協働事業補助金交付要綱に基づき交付された補助金の交付に関する事務手続き要領第4条の規定により関係書類を添えて次のとおり申請します。

協働事業の名称	市民ファシリテーション講座		
協働事業費の総額	220,000 円	補助金交付申請額	100,000 円
事業実施団体数	単独・複数(団体数 )	本事業での提案回数	2 回目
協働する担当課	生活環境部 市民生活課 担当者篠田・赤川 (内線 1181 )		
提案事業の内容	実施期間 2020年 7月 1日から 2020年 12月 31日まで		
	ファシリテーションを使うことにより、対話を通じて地域やコミュニティの課題を解決していく手法を学びます。		
提案事業の目的及び期待される効果	例えば、市役所が行う市民対話の場、市民活動団体や町内会の会議、PTA の会合など、多くの会議が結論の決まっている報告会や、前年と同じことをする場になっている。ファシリテーションという手法を使うことにより、住民が対話を通じて地域やコミュニティの課題を解決していく社会の実現を目指します。		
提案事業の役割分担	申請団体が担う役割 事業の企画・実施、広報物作成、折衝		
	担当課が担う役割 広報、連絡調整、事業に参加する市民の窓口、事業実施のサポート		
	連携団体が担う役割		
添付書類	(1) 団体概要調書(様式第2号) (2) まちづくりチャレンジ協働事業補助金収支予算書(様式第3号) (3) 規約、会則又は定款及び役員名簿等の写し (4) 提案回数が4回目以上の場合、団体の前年度事業報告、前年度の決算書、本年度の予算書		

## 市民ファシリテーション講座

ファシリテーション (facilitation) とは、人々の活動が容易にできるようサポートし、うまくことが運ぶよう舵取りを行います。

集団による問題解決、アイデア創造、教育、学習などあらゆる知識創造活動を支援し促進していく働きを意味します。

その役割を担う人がファシリテーター (facilitator) であり、会議で言えば進行役にあたります。

行動が生まれる全員参加型の話し合いの場づくりを増やし、

市民参加のまちづくりの活性化を目的に、市民ファシリテーターを養成を行います。

### 【 講座内容について 】

#### ①ファシリテーション入門

日 時 | 7月 18:00~21:00 まちスポ恵み野・交流スペース (※オンライン)

講 師 | 宮本 奏 (ファシリテーションきたのわ代表)

内 容 | ファシリテーションを利用した事例紹介 (牧之原市など)、自己紹介

#### ②ファシリテーション基礎

日 時 | 8月 18:00~21:00 まちスポ恵み野・交流スペース (※オンライン)

講 師 | 宮本 奏 (ファシリテーションきたのわ代表)、市民ファシリテーター

内 容 | アイスブレイク、ファシリテーショングラフィック、実技のためのグループ分け

昨年度の実技先は

「50周年記念」「町内会」

「市民活動」の3ヶ所で実施。

今年度については調整中

#### ③ワークショップの場づくりの見学・企画

日 時 | 9月

内 容 | 講師を務める宮本奏さんが (ファシリテーションきたのわ) がファシリテーターとして

活動する場の見学、できれば参加させていただく予定。また実技を行う対象の方と場づくり

進め方の打ち合わせ、グループに分かれワールドカフェの体験

#### ④ 分科：実技1

日 時 | 10月

内 容 | 3チームに分かれ、それぞれに会議の実践 (ワールドカフェ形式)。

前年度の受講生がそれぞれのチームにサポートとして参加。

前年度の受講生が

それぞれのチームの

実技支援に加わることで

受講生の実践をサポート

#### ⑤ 分科：実技2

日 時 | 11月

内 容 | 3チームに分かれ、それぞれに会議の実践 (ワールドカフェ形式)。

前年度の受講生がそれぞれのチームにサポートとして参加。

#### ⑥ 実技振り返り

日 時 | 12月

講 師 | 宮本 奏 (ファシリテーションきたのわ代表)

内 容 | それぞれの実技成果を発表し、共有。

## まちづくりチャレンジ協働事業補助金収支予算書

団体名	NPO 法人まちづくりスポット恵み野
協働事業の名称	市民ファシリテーション講座

## 1. 収入 (単位:円)

項目	金額	説明 (積算等)
補助金	100,000	恵庭まちづくりチャレンジ協同事業補助金
参加費(A)	45,000	(15名×500円)×6回開催
参加費(B)	6,000	3名×2000円 ※まちスポ利用会員特別値引き 1000円引き
団体拠出金	69,000	
合計	220,000	

## 2. 支出 (単位:円)

項目	金額	説明 (積算等)
講師謝金(A)	100,000	3回×30,000円+交通費
講師謝金(B)	10,800	市民ファシリテーター1名(5,400円)×2回
講師謝金(C)	43,200	実技講座9回(3チーム×3回)×2名×2,400円
交通費	3,000	恵み野駅⇔札幌駅 JR 往復 1,500円×2回
広報費	35,000	ポスター制作、印刷費
消耗品費	9,000	模造紙、付箋、ホワイトボード用ペンなど
会議費	9,000	実技講座9回(3チーム×3回)×1,000円 菓子代 ワールドカフェ
現場視察、イベント 開催費として	10,000	ワークショップ開催後アイデアを形にするための費用として
合計	220,000	